借金のやりくり

福祉とのカネあい

残高多くなれば財政硬直

財政の問題について使われる用語というのは、大変なじみにくいものですが、この「起債」というのもその一つではないかと思います。一般会計予算では「町債」という名目で表現されています。この町債とは、地方公共団体が歳入の不足を補うために金銭を借り入れることによって負う債務をいう——と、地方財政用語辞典では定義づけられています。

この町債は、一時的に借り入れるものを一時借入金（短期資金）と、次年度以降長期にわたり借り入れするもの（長期資金）とに大別することができますが、この長期資金を起債、あるいは地方債などと呼ぶわけです。

町の必要とする財源は、その年度内に調達される収入をもってあてるのが原則ですが、臨時に行う事業（学校、幼稚園、土木事業など）などの財源として充当されるものです。しかしこれも簡単に借り入れできるものではありません。資金のわく、事業の適否、基準や制限、知事の許可などいろいろな厳しい制約を経てはじめて借り入れができるのです。

本年度の町一般会計当初予算では、この町債がどのようになっているかをみると、予算総額は五十二億八千百万円。そのうち町債が十一億五千百七十万円と全体の二一・八％を占めています。町税が二六・三％ですから二番目の構成比を示しているわけです。

このことからも、町の予算にとっていかに大切な財源となっているのか、おわかりかと思います。この町債をどのような事業に充当しているかというと、本年度の場合、同和対策事業（一億七百万円）、農業基盤整備事業（六百三十万円）、道路整備事業（七百七十万円）、河川、排水路整備事業（五千二百五百万円）、都市計画事業（千六百万円）、田辺公園新設事業（三千四十万円）、木津川左岸流域下水道事業費負担金（九千万円）、消防施設整備事業（千百十万円）、田辺小校舎建設事業（三千三百九十万円）、田辺小給食室建設事業（千四百三十万円）、松井ケ丘小用地取得事業（五億二千二百十万円）、同校舎建設事業（一億二千五百十万円）、大住中校舎建設事業（八千二百七十万円）、同校体育館建設事業（三千百七

国民年金

20歳になったら必ず加入を

わが国の年金制度は「国民皆年金」といって国民のだれもが職業などに応じていずれかの年金制度に加入し、歳をとったり、障害者になったり死亡したときの所得保障として年金を受けられるようになっています。この年金制度は会社や工場に勤める人が加入する厚生年金、船員が加入する船員保険、農業や自営業を営む人などが加入する国民年金、公務員などが加入する各種共済組合などに分かれています。

これらの年金制度には各種の年金給付がありますが、中でも中心となる老齢（退職）年金を受けるには、通算20年もしくは25年という長期間その制度に加入していることが必要となっています。しかし一生の間には職業を変えることもあり他の年金制度に移ったため、いずれの年金制度の老齢（退職年金）をも受けるために必要な期間を満たせない場合におこります。

そこで各年金制度の加入期間を合算して一定の加入期間があるときはその加入期間に応じて各年金制度から通算（退職）年金を受けられることになっています。これが通算年金制度です。

》…通算される年金…《

加入期間が通算される年金制度は、次の8つの制度です。①国民年金②厚生年金保険③船員保険④国家公務員共済組合⑤地方公務員等共済組合⑥私立学校教職員共済組合⑦公共企業体職員等共済組合⑧農林漁業団体職員共済組合。

》通算される期間《

①一つの年金制度の1年以上の加入期間（国民年金の保険料を滞納した期間は通算されません）②昭和36年4月以降の加入期間。厚生年金と船員保険は昭和36年4月1日以後いずれかの年金制度に加入すれば同日以前の加入期間も通算されます　脱退手当金を受けた期間は除かれます）③昭和36年4月1日において現に加入していた共済組合の同日まで引き続く期間④国民年金に任意加入できる人が加入しなかった期間。

》…通算老齢年金…《

加入期間が1年以上あり、次の条件にあてはまれば通算老齢年金が受けられます。①各年金制度の加入期間を合算して25年以上あること②国民年金以外の加入期間を合算して20年以上あること③他の年金制度から老齢（退職）年金を受けているか、受けることができること。

通算老齢年金の支給開始の年齢は、国民年金は65歳、厚生年金などの他の年金制度は60歳からとなっています。

年金の通算制度は、これまで前述の老齢（退職）年金に限られていましたが、年金制度を移った直後に障害者になったり、死亡したような場合に、それ以前に他の年金制度の加入期間が何年あっても、受けられます。障害年金と遺族年金にも通算制度が実施されています。

入館希望は町教委へ

民具資料庫が完成、四月中旬オープンします。同資料庫は廃校になった菅賢寺小学校打田分校を改装。昔から伝わっていた生活用具や農機具などを展示します。建物自体も明治七年の建築で、そのたたずまいは明治の教育の場を残す貴重なもの。入館は無料、希望者は町教委へご連絡を。

民具資料庫が完成

開館は今月中旬

普賢寺小打田分校を改装

明治のたたずまい

昔の生活用具など展示

同資料庫は木造かわらぶき平屋建て、百五十八平方㍍。旧打田分校の骨組みと屋根をそのまま残して改築。館内は一教室を大広間にして、奥行き二間、幅二間、高さ二・五㍍の二段式陳列ケースを七つ設置しています。工事費は約四百万円。

収蔵、展示されているのは、四十四年四月から町老人クラブ、町文化財保護委員会や町郷土史会が収集したもので、服装四十二、結髪、化粧用具十、家具、調度品百二十二、収穫調整用具四十三、製糸用具など。

貴重なものには江戸時代のあんどん、糸つむぎ器、火打ち石などがあります。

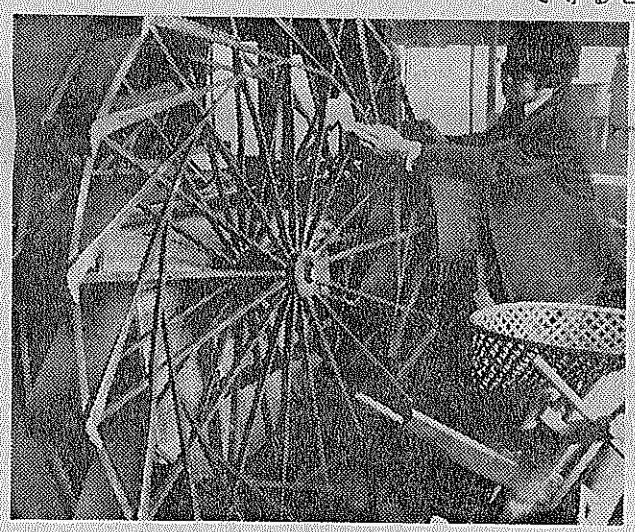
旧打田分校は明治七年に建てられ、打田小学校としてスタート。同四十一年に普賢寺小学校打田分教場となり、昭和二十六年に同分校と改称、四十九年三月に廃校となりました。

私たちの手で有効な使用を

浦西　武平さん

浦西武平さんの話　打田分校が民具資料庫として新しく生まれ変わったことは大変よいことだ。分校は私たち打田区民の心の中に、また区民一人ひとりが自分たちの学校として守ってきた。分校の廃校に対して反対意見があったように、その気持ちをはかりしることができるだろう。しかし昔の面影のまま古い民俗的な資料として大切で貴重なものだから、大歓迎だ。せっかくいい施設をつくったのだから、区民たちは喜んでいるし、町でも町内の人たちも大切に使ってほしい。

中古車は利息の安いローンで
株式会社
田辺自動車
田辺町多々羅　☎(2)0382(代)



完成した民具資料庫㊥と水道事業所に置いている内部の展示品㊦。菅賢寺小打田分校が改装されてできました

春夏秋冬

遺体ジャック

最近死亡したチャップリンの遺体が、棺ごとスイスの墓地から盗まれたというニュースが流れて、世界中をアッといわせた事件があったばかりだが、遺体を盗むというのは今にはじまったことではない。遺体ジャックというべき事件が、約百年以上も昔にアメリカで起こっている。その主とは人もあろうに第十六代アメリカ大統領、「人道の戦士」エブラハム・リンカーン。彼の死後十年ごろで、アメリカは、ある紙幣偽造団の大活躍？に悩まされていた。連邦政府の必死の追及の末、ようやく検挙したたった一人が、ニセドルの銅版を彫る職人・バン・ボイド。「懲役十年」で刑務所にぶち込んだ。今度は偽造団が困った。いかにニセ札は「作るより使うほうが難しい」といっても、ボイドほどの腕の職人はすぐに穴埋めできない。さればとて出獄まで十年間、おとなしく待ってもらいられない。苦しまぎれに考え出したのが、スプリングフィールドに眠るリンカーンの遺体を盗み出し、ボイドの釈放を交換条件にしようというもの。イリノイ州法では、遺体を盗んでも刑罰規定はなかった。失敗しても、もともと、金を入れてイザ決行の一八七六年の大統領選挙投票日、お祭りさわぎにまぎれて成功するように見えたが……。

警察も一味のなかに潜入させたスパイの通報で、あわやの時、どっと駆けつけたが、暗闇の中で遺体は取り返したが、犯人は残らず取り逃がした。しかしスパイの働きで、一味はシカゴに逃げ戻ったところで逮捕。

イリノイ州法で死体窃盗を有罪とすることができず困ったのが裁判所。全米の顰蹙の世論も無視できず、もたついたあげく、判決は、「全員、七十五㌦物盗未遂による懲役一年」――七十五㌦とは、リンカーンの棺の製作費であった。

ベルが自動的に

～ドロボウは音と光に弱い～

戸締りは…

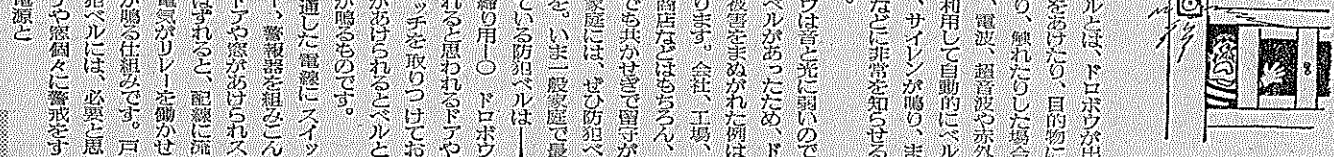
▼一玄関＝ドアー▲①主錠は力キ違いのきい、カンヌキ部に押しボタンを、その家の外部の見やすいところに警報発信の長い猶錠を取り付ける。円筒錠や棒力キの錠前は、玄関の錠前としては適当でない。②補助錠として面付本締錠を取り付ける。③ガードプレートを取り付ける。④防犯ガラスや用心ガラスを取り付ける。⑤飾り窓は取りはずせないようにする。⑥防犯ベルを取り付ける。

▼一勝手口ー▲①内締りの錠を取り付ける。②出かけるとき、最後の出口として使う場合には、ドアの場合は玄関（ドアー）の①②③の設備をする。片引き戸の場合は、内外締り錠を取り付けるほか、補助錠としてファスナーロックなどで補強する。③防犯ベルを取り付ける。

▼一窓ー▲①木製サラス戸には、ねじ込み錠のほかに補助錠を二本して補強する。②二重の締りのないサッシ戸には、クレセント錠だけでなく、補助錠としてファスナーロックなどで補強する。③戸をはずされないように、雨戸外れ止め金具を取り付ける。④風呂場、洗面所、便所の窓には格子状のさんで補強する。

▼一縁側ー▲①雨戸をはずされないように、雨戸外れ止め金具や雨戸締りで補強する。②窓の①②の設備をする。③防犯ベルを取り付ける。

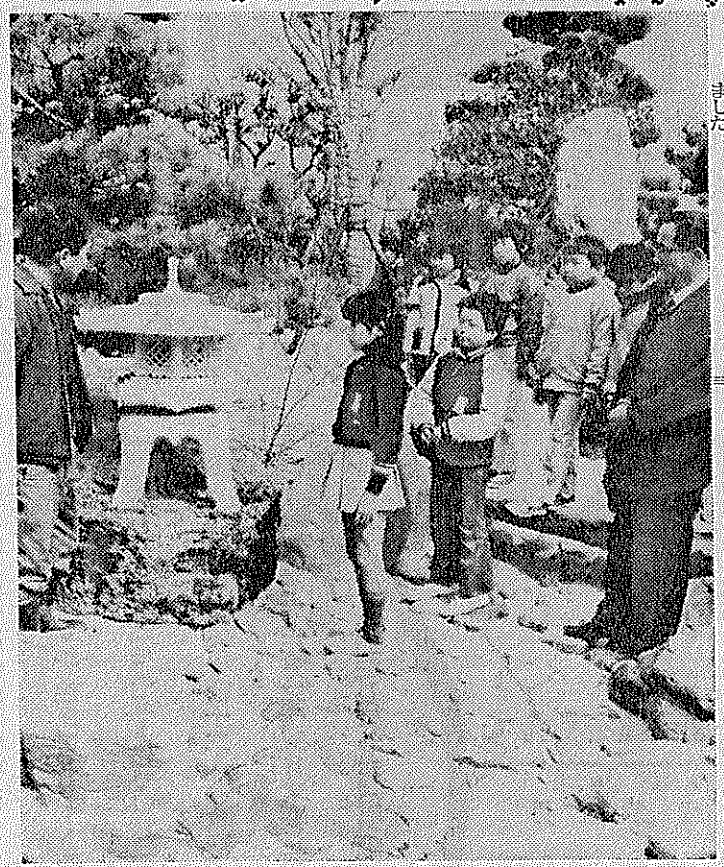
▼一家の周辺ー▲①夜は玄関灯、門灯などで外部を明るくしておく。②足場に利用されやすい物はかたづけておく。③図器として使用これやすい物は放置しておかない。



できたゾー！岩石園

大住小学校（重田重蔵校長）では、岡校育友会（岡本茂治会長）の父兄たちが力を合わせ、五十二年度の育友会事業のひとつとして進めていた岩石園が三月五日の植樹作業を最後に完成しました。

大住小 育友会員たちの手で 校門の環境整備はかる



育友会全員の協力でできた岩石園（大住小校門前で）

「同校は校舎の近代化に取り組み、五十二年春までに近代的な鉄筋コンクリートの校舎に変わりましたが、校門付近の景観もすっかり変わってしまっていました。同校育友会では、環境の整備を重点事業として選び、庭園つくりを計画、岩石園は、校門北側の五百平方㍍、南側に三百二十平方㍍に巨石を配したものです。この岩石園には、岡本会長の知人で、会社役員北川正三さん(六七)が、重さ約八㌧（高さ二・八㍍、横一・八㍍、幅一・五㍍）の巨石をプレゼントしたほか、他に七㌧、四㌧の巨石十個の寄贈がありました。また五十一年十月、病気のため亡くなられた故岡本福人君（当時一年生）の父、岡本忠司さんらが、「子供の供養にと」雪見灯ろう一基を寄贈され、同校育友会の会員五百三十一人が、交代で石や砂を運んだり、植樹作業を続けてきました。

北川さん、岡本さん 巨石や雪見灯ろう寄贈

◇…町の人口…◇

（昭和53年3月1日現在）

（　）内は2月1日

男	16,298人	(16,250)
女	16,754人	(16,707)
計	33,050人	(32,957)
	9,254世帯	(9,228)

今月の視点

一歳半検診を実施

乳幼児の健全な育成

本年度から「一歳半児健康診査」がスタート。毎月第三火曜日、午後一時半から三時まで田辺中央公民館で開く。対象者は一歳六カ月前後の幼児。乳幼児の健全な育児をーと、これまで乳児相談（生後三カ月、六カ月、九カ月、十二カ月）。三歳児健康診査、さらに前年度から予約乳児相談を実施。育児に悩む若いお母さんとヒザをつき合わせての育児指導。疾患の早期発見、治療の徹底など大きな効果を上げてきた。

今回の一歳半児健康診査は、①ひとり歩きを始めている時期。②視力、聴力に異常があれば気がつく時期。③むし歯予防の本格的なしつけを始める時期。④親の育児態度に問題点があれば発見したい時期などで、乳児期を終え幼児期に入った、いわば人間としての本格的な生活の第一歩を印す時期でもある。

いままでなら乳児相談から三歳児健康診査までの一年間は健康診査の機会がないままとなっていた。ところが異常の発見や保健指導上、三歳になってから気づいたのでは遅すぎること。たとえば、軽症のマヒ、知能遅れ、聴力障害、視力障害（弱視、斜視など）、言葉な意味をもっている。

よく気持ちが通じ合うということがいわれる。それは人間として互いに相手を理解し、受容し、共感することが可能な関係にあることを意味するのである。このごろは、室内での事故が大変多いが、それは成長、発達への意欲さのなせる業であり、未知への挑戦がもたらす不幸な結果である。言語を介して理解することが苦手なため、文字通り体当り的方法で、未知の世界へ挑戦せざるを得ない。

親子断絶時代といわれた数年前、それに今日の青少年非行の低年齢化、自殺行為などひどい事件が多発している。その根底には、このごろの親子関係にもつながっている。

特に若いお母さんは子供を育てる経験が浅く、一人で悩んでいるケースも多いだけに、今回のキメ細かな施策は喜ばれることだろう。

いずれにせよ一歳半児は、人間としてあらゆる点でスタート台にのぼったばかりである。

戦争で産業打撃

昭和十二年（一九三七）、盧溝橋事件を引きおこし、日本は中国への侵略戦争をひきおこし、全面戦争への道をまっしぐらに進みました。昭和十三年には「国家総動員法」が制定され、国民生活の一切は戦争への奉仕を強要されました。基幹産業のほとんどは軍需産業に切りかえられ、教育の場にも軍国主義がもちこまれ、文化や芸術までが戦争にぬりこめられていきました。

この戦時体制への転換という社会情勢の変化は、被差別部落にもまた言うしれない影響を与えました。

総動員法によって被差別部落の皮革産業は著しく打撃をうけました。たしかに戦争によって皮革の需要は増大しましたが、大きな利益を得たのは大皮革資本だけで、零細な被差別部落の皮革業、家内企業は原料不足と価格の暴騰に悩まされました。当時、大皮革資本（日本皮革）の代理店が革を独占に積んで大阪市内を往復するあいだに、二倍に値上りしたというエピソードがうまれるほど暴騰したのです。

これにくわえて、十三年七月、政府は「皮革使用制限規則」と「皮革配給統制規則」を公布しました。これは皮革の生産、販売、輸入、消費のすべてにわたって政府の統制下に統制をしようとするものでした。そのため被差別部落の皮革・履物業はますます打撃をうけ工場閉鎖、休業、倒産が続出しました。

また物価高と物資不足の中で国民生活の一般的窮乏化とともに、被差別部落の人々の生活もまた低下しました。失業者の数は中央融和事業協会の調査によれば五万四千人にものぼりました。被差別部落の総戸数の二七%が失業者をかかえていたのです。

しかし、水平社は、人々の要求をとりあげたたかうことができず、運動は沈滞し、後退してしまいました。そのような中、大阪西浜で皮革統制の圧迫をうけた靴、下駄修繕業者の営業生活を守るために経済更生会を組織して修繕材料の共同購入と共同分配をおこなう活動をすすめたことは注目されることです。この更生会を中心に失業者の就職運動、靴製造工場の共同経営などの活動を行い、戦争によって、もっともひどい圧迫を受ける被差別部落の人々の生活をまもる取りくみをしました。

戦争が進み、激しくなるにつれて国内では「一億一心」「挙国一致」が叫ばれ、国民の団結が強調されました。しかし、それは国民大衆を戦争に駆りたてるためのかけ声で、犠牲のみを強いるためのものでした。そのような中で差別事件はいぜんとしてあとをたちませんでした。内務省の警保局がとりあげた事件だけでも、昭和十年に七一五件、十一年に六五〇件、十二年に四七四件、十三年に四九九件、十四年四一七件、十五年三七三件、十六年三四八件がひきおこされています。この数字は氷山の一角にすぎず、実際の事件発生数はこれをはるかにこえるものでした。

平等と権利主張

昭和十五年三月、衆議院本会議に立った松本治一郎代議士は、小学校、工場、鉱山においてしきりにおこる差別事件をとりあげ、差別解消の努力をかけ声だけにおわらしてはならないと政府にせまりました。また、召集された被差別部落出身の兵士に対する侮辱と差別をとりあげ「砲弾をおそれず、鬼神をくじく勇士たちも、この差別迫害の前には血涙をしぼって哭いているのであります」と差別に対するはげしい抵抗を行いました。

部落解放運動は、人間の尊厳と自由の上に立って平等と権利を正しく実現しようとする運動であり、ひとくちにいえば基本的人権尊重の民主主義運動でした。しかし戦時体制が強化されてファシズムの体制が進むと、解放運動に対してもこつこつな干渉と弾圧がくわえられました。言論、出版、集会には思想統制が加えられ、自由主義、民主主義、社会主義運動はつぎつぎに圧迫されていきました。

昭和十四、五年ごろになるとすべての政党は解散させられ、国内の組織はすべて戦争への協力を強制させられていったのです。

このようなファシズムと戦争の嵐の前に水平社の解放運動もまた屈折し、沈滞していきました。水平社のなかでも新生活運動の名のもとにファッショ団体に接近したり、部落厚生皇民運動、大和報国会などに解消して運動の存続をはかろうとしました。こうした動きは水平社結成当時の差別をなくすという崇高な精神とはうらはらに侵略戦争に協力し、被差別部落の人々を犠牲にするものに変質していったのです。

水平社が終局へ

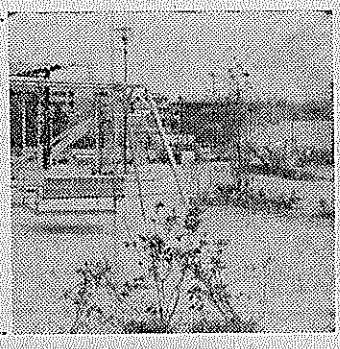
昭和十五年八月、水平社は東京で開かれた第十六回の大会を最後として運動は事実上終りをつげました。昭和十六年に太平洋戦争がはじまるとますますファシズム体制、戦時体制はきびしくなっていきました。国内の治安維持を理由に言論、出版、集会、結社等臨時取締法」がしかれ、すべての結社は許可制にされました。全国水平社は内務省によって風潮結社に定められ、解散をも命じられて消滅させられていったのです。この年をさかいにして労働組合、農民組合も姿を消していったのです。

これらのことは部落解放運動と民主主義の運動はきわめて密接な関係にあること、部落解放を達成するためには平和と民主主義をまもることが基本的な条件であるという教訓をのこしているのです。

同和問題

生きつづける差別

児童公園



子供たちの遊び場を確保。児童公園を建設。ここで多彩な子供会行事が行われています

（町施策をみる）

町では51年度に南山児童公園を建設しました。

それまで、遊び場に恵まれず、道路やアキ地で遊んでいた子供たちに遊び場を確保しようというのがねらいです。

現在、地区では子供会活動が活発に行われていますが児童公園のとなりに併設されたグラウンドで子供会の諸活動、スポーツ活動が熱心に取り組まれています。

シリーズ

一年間の成果を

園児が作った作品
親たちも観賞した

田辺東幼稚園（鎌原照子園長、園児数三百四人）で三月三日、四日の二日間にわたって、この一年間に園児たちの作った絵やねんど細工、かみしばい、人形などの作品展を行いました。この作品展は、園児たちがこの一年間にどのようなものを作り、成長したかを見てもらうため、クラスごとに個人の製作したものと、グループで製作したものを教室のかべや空間を利用して展示。特に絵の展示には、園児一人に四枚展示され一年間の成長がよくわかるようにし、自作のかみしばいを製作したクラスでは、園児がそれをクラスみんなの前で発表しました。グループ製作ではちょうど三日がひなまつり、ポール箱や発ぽうスチロールでジャンボひな人形を製作、ひなまつりに花をそえました。

グループ製作によるジャンボひな人形（田辺東幼で）

父兄も参加です

三山木小6年生たち
お別れスポーツ大会

三山木小学校（小林道男校長、児童数三百五十七人）で、三月九日、六年生五十七人と六年生の父兄三十七人が、「おわかれ親子スポーツ大会」と「おもい出を語る会」を小学校と育友会の共催で行いました。同スポーツ大会では、「デコボコドッチボール」といって、片方（親側）のコートは約十三材四方、もう一方（児童側）のコートは約六材と実に親子のコート。

スポーツのできる服装でとの要望通り、トレーニングパンツで参加したお母さんたちは、「何十年ぶりにボールをさわるんだろう」と不安顔。いざ戦闘開始。気持ちは一度に何十年かさかのぼってみたものの、毎日ボールを使っている児童たちには、とてもとても歯がたたない。それでも楽しい一時間を過し、その後それぞれの教室で、ジュースを飲みながら児童たちと、小学校入学当時の事や最近の事などいろいろの思い出を話し合いました。（ドッチボールを楽しむ親子たち）

毎日50回縄跳び

母の会からプレゼント

広い園庭で毎日縄跳びをする園児たち（富野児童館で）

広域的な考え方も

松岡洋子
松井(34)主婦

私達みんないつか「死」というものに直面しなければならない。その「永遠の場所」、すなわち「墓地」である。各地区に設けられている墓地では、人口増加をたどっている現在このままではとても足りなくなって来るのは明らかである。田辺町の「共同墓地」が必要になって来ると思う。明るい「公園墓地」が作られれば非常に望しい。また、火葬場については、現在京都市内で近代的な火葬場が建設中とか聞いているが、時間的にも火葬場へ行く交通費などが非常に高額らしく経済的にも負担になってくる。出来ることなら田辺町にも作られれば結構な事である。出来なければ山城地方に共同で作るという方法もよいと思う。このような事が町営で出来るようになれば経済的にも楽になり安心して安らかな眠りにつけるのではないでしょうか。

隣接地と共同体で

青木茂
府営田辺団地（41）会社員

とでやむをえないようが、こういった考え方も、明治、大正、昭和の時代の移り変わりとともに、人間の考え方も、育ってきた環境、年齢によって多少異なる点もあるが、古い風習（しきたり）から新しい現代的な考え方へと移り変りつつある。ゆえに墓地のように共同墓地化をされつつある現在当町、町づくり構想の公共墓地は非常に良いことだと考えます。

近隣住民たくさんの人達に利用出来る墓地であってほしいと思います。また火葬場については、京都市に二カ所あり今後長期的計画で建設される考えであるならば、当町だけでなく、南山城地域で、近隣行政と話し合い、設置されることを希望します。

在来の墓地を考慮

村田茂子
健康ケ丘（44）パート

市政を近い将来に考えられての発想であろうと思いますが第一に戦前より使用されている在来の地域の墓地をいつまでそのままにしておけるものか。（他域開発、所有者のこと、各宗派の関係等々）近年転入の者には新しい公園墓地のみ可能な事ではないでしょうか。城陽市では市政になるまで土葬が存続しておりましたが、第二に宗派によって今日高価な墓地を新設せずともマンション式でも家族に対する個人的な誠意は届くでしょう（時代だから、今迄の習慣だからというばかりでなく）第三にも論公園墓地をそのものには大賛成です。でもはじめてそれをどこに設定するかとなると決して問題は少なくないでしょう。だからこそ全域的に住宅の建ちつまらない今から考えておられる事はすばらしい事です。自然の地の利にひたひたした他の市町から見学に来るぐらい（火葬場だけでなく）学校の校舎が新しくなると同様に町民に田辺で過して来て良かったとよろこばれ、安心されるのではないでしょうか。

墓地は必要か!

長期展望を考えて

斎藤廉男
府営田辺団地（40）会社員

火葬場についてだれでも必要性がわかりながら、自分の付近にできる事については、公害的な問題

後人口増加、住宅開発による、他の地域からの田辺町への転入者等で需要ますます増大する事と思います。

建設の場所については田辺町では立地条件の揃っている個所は数ケ所ありますが、やはり火葬場と共に用地の確保、付近の住民の理解など難色は予想されますが、建設された場所が、公園として、住民のくつろぎの場として（みんなが墓地として冷ややかな考えではなく）楽しくすごせる様な周囲の立地条件から整備、現況の調査を含め、建設について一層の促進をする必要があるのではないでしょうか。

火葬場建設は反対

奥村智子
府営田辺団地（31）主婦

現在火葬場というと二カ所あり、すべて京都市内にあるようで人口と利用頻度など考慮され、隣接自保と共同使用出来るようなシステムで検討されては、と思います。墓地もまた人生終わりのやすらぎの場であれば各家庭で先祖代々のお墓を守り続けるのは大事なことです。しかし新しい町づくりを考える時、限りある土地を有効に利用することも大切です。私はふと昨春沖縄旅行で訪れた糸満の仁ヶ丘戦跡公園を思い出すのです。青い美しい海そして南部一帯が眺望出来る小高い丘の上で安らかに眠る戦没者の各都道府県別のさまざまな慰霊碑のことを。また京都深草墓園のように身近かな場所に整然と共同墓地が公の手で管理されているのも有意義なことだと思うのです。美しい花と緑に包まれてお参りの人の絶えない、住民にとっても明るい感の公園墓地などいかがでしょう。

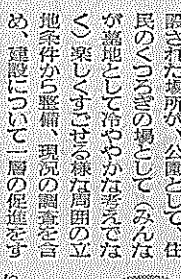
意識変換の施設を

小笹喜代子
新興戸（37）主婦

私達の世代は遠方ながら、各自生れ育った故郷がありますが、子や孫の代になると新しいこの土地が故郷になり、お墓は必然のものとなってきます。誰しも死後の世はわかりませんが見なれた山や川があり子孫の生活する地に永眠したいと思うのが人情かと思います。

従来、墓地というと陰湿で辺鄙な暗い場所を考えますが、意識転換して、身近で四季折々の花が咲き薫り、休日には人々が憩いの場を求めて賑い寒暖やかな公園を兼ねたものではどうでしょうか。田辺町がめざしている都市構想のもとに火葬場も含めて明るい衛生的な公園墓地の設置を早急に検討されるよう望んでおります。

火葬場についても



小林清
府営田辺団地（41）会社員

火葬場についても、墓地についても、現在の状況からすれば、必要なものであることは、だれしも認めるところであります。

しかし、火葬場については、現在京都市内に二カ所あり、今後長期的計画で建設されるとのことですが、京都市内の火葬場は、京都市民のみの利用であり、田辺町民が利用できるかどうかは、はなはだ疑問であります。

墓地については、現在、田辺町内に、数カ所あり、今後長期的計画で、公園墓地が建設されるとのことですが、墓地は、人口増加に伴い、必要なものであることは、だれしも認めるところであります。

墓地の建設場所については、交通の便利な場所、また、地盤の良い場所、水はけのよい場所、日当りのよい場所、などが、考えられますが、墓地は、永久的なものであり、子孫の代まで、引き継がれるものであるから、慎重に検討する必要があると思います。

葬具・祭檀一式・供花一式
花杉葬具店
田辺町針ケ池1の1　☎2−0445

健康を誘う宇治茶

宇治茶

成分とその効能 ③

アミノ酸はお茶のうま味、滋味を決めるもので、その種類としてグルタミン酸、アスパラギン酸、アルギニン、テアニンなどが含まれてます。

葉緑素は緑茶の葉が緑色している成分で色素はほかにも、カロチン、キサントフィル、フラボン類、アントキアンなどがあります。カロチンは赤色素であって緑茶には豊富に含まれています。上級茶玉露には覆い

宇治茶問屋・製造直売
かおり茶
京都府綴喜郡田辺町善賢寺
西村幸太郎商店
電話田辺(07746)−②−0167番

㈲
山太園製茶場
田辺町草内
TEL③3331(代)

田辺は日本一
玉露の里

㈱
奥西緑芳園
田辺町草内
TEL②0071(代)

株式会社
仲井玄米茶屋
田辺町草内
TEL②0151(代)

㈱
小林洋玉園
田辺町草内
TEL②0136(代)

★田辺町内グループ